

NANTO HOCKEY CLUB 30th Anniversary

NANTO



南都銀行ホッケー部
創部30周年

Since 1982

<http://www.nantobank.co.jp/hockey/>

南都銀行ホッケー部 30周年によせて

株南都銀行
頭取 植野 康夫



この度は、南都銀行ホッケー部創部30周年を迎え、大変嬉しく思います。

おかげさまで、30年の長きにわたり活動を継続できましたのは、地域の皆様の温かいご支援や当行従業員の応援、またOB・OG他関係各位の並々ならぬご努力の賜物であり、心より深く敬意を表します。

当行ホッケー部は、1982年（昭和57年）に「わかくさ国体」を機に部員3名で創部しました。以降、選手たちは「仕事とホッケーの両立」をモットーに、社会人として、選手として、日々努力を重ね、常にチャレンジ精神を発揮してきました。

また、今夏のロンドンオリンピックには眞鍋選手、大塚選手の2名が出場し活躍してくれました。30周年という節目の年に花を添える、誠に名誉で喜ばしい出来事でした。

ホッケー部の活躍は私たちにとって誇りであり、元気づけられるものであります。

現役選手には、引き続き諸先輩方の志を受け継ぎ、この歴史と伝統を大切に、これからも大いなる活躍を期待しています。

最後に、創部30周年にあたり、関係者の皆様の多大なご支援に深く感謝申し上げますとともに、南都銀行ホッケー部の発展を祈念して、御礼のご挨拶といたします。

南都銀行ホッケー部 30周年によせて

南都銀行ホッケー部
主将 金剛 幸恵



このたび、南都銀行ホッケー部が創部30周年を迎えることができ、大変誇りに思います。

現在に至るまで、ご指導、ご支援くださいました皆様方に、深く感謝いたします。

30年前、南都銀行ホッケー部が産声をあげた時は、まだ私は生まれていませんでしたが、それ以来、一年また一年と諸先輩方が苦労と努力により刻んでこられた歴史と伝統は非常に重く、それをしっかりと受け継いでいくのが私たちの務めであると思っています。

現在、ホッケー部は19名の部員で、ホッケーに対する情熱と努力を忘れず「日本一」の目標に向け、日々懸命に練習を続けています。

今後も南都銀行ホッケー部の益々の発展を願って、部員一同、力を尽くす所存です。

皆様方には今後ともよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。



2012年度 南都銀行ホッケー部

2012年 ロンドンオリンピックに眞鍋 敬子選手、大塚 志穂選手が出場

○最終順位：日 本 第9位

○戦 績

《予選リーグ》 1勝3敗1分

日本0-4イギリス、日本2-3オランダ、日本0-1韓国、日本1-1ベルギー、日本1-0中国

《9・10位決定戦》

日本2-1南アフリカ

☆眞鍋・大塚両選手とも全試合に出場



眞鍋 敬子



大塚 志穂



「南都銀行ホッケー部のあゆみ」～ 創部から今日まで～

年 度	出 来 事
昭和57年 (1982)	昭和59年の「わかくさ国体」に向け、ホッケー部創部 部員3名でスタート、奈良クラブに入会し活動
昭和59年 (1984)	南都銀行単独チームを編成し活動 わかくさ国体に奈良県代表選手を5名派遣し、国体初優勝に貢献
昭和61年 (1986)	全日本実業団選手権大会準優勝
平成元年 (1989)	当行選手1名が、オリンピック強化指定選手に認定される 全日本実業団選手権大会で準優勝
平成2年 (1990)	全日本社会人選手権大会準優勝
平成3年 (1991)	全日本社会人選手権大会準優勝
平成4年 (1992)	全日本実業団選手権大会初優勝 全日本社会人選手権大会準優勝
平成5年 (1993)	全日本実業団選手権大会準優勝
平成6年 (1994)	全日本実業団選手権大会準優勝
平成7年 (1995)	全日本実業団選手権大会準優勝
平成8年 (1996)	全日本実業団選手権大会準優勝 全日本社会人選手権大会初優勝
平成9年 (1997)	女子ホッケー日本リーグに加盟、第3位 全日本実業団選手権大会で2度目の優勝 全日本社会人選手権大会で2年連続2度目の優勝 全日本選手権決勝戦に初進出し、準優勝 第1回姉妹都市奈良市・慶州市国際親善ホッケー大会開催 (奈良市)
平成10年 (1998)	西日本6人制大会初優勝 全日本実業団選手権大会2年連続3度目の優勝 全日本社会人選手権大会準優勝 第2回姉妹都市奈良市・慶州市国際親善ホッケー大会開催 (慶州市)
平成11年 (1999)	全日本社会人選手権大会で準優勝 全日本選手権決勝戦に2度目の進出、準優勝
平成12年 (2000)	全日本社会人選手権大会準優勝
平成13年 (2001)	女子ホッケー日本リーグ第3位 第3回姉妹都市奈良市・慶州市国際親善ホッケー大会開催 (奈良市)
平成14年 (2002)	全日本社会人選手権大会準優勝
平成16年 (2004)	西日本6人制大会2度目の優勝 アテネ五輪に宮崎奈美が日本代表として出場 (8位入賞) 全日本社会人選手権大会準優勝 全日本選手権大会決勝戦に3度目の進出、準優勝 第4回姉妹都市奈良市・慶州市国際親善ホッケー大会開催 (慶州市)
平成17年 (2005)	全日本社会人選手権大会で8年ぶり3度目の優勝 全日本選手権で、悲願の初優勝
平成18年 (2006)	西日本6人制大会3度目の優勝 全日本社会人選手権大会準優勝 全日本選手権大会決勝戦に5度目の進出、準優勝 ホッケーを通じた地域振興のため、「ホッケースクール」を開催 (以降、毎年開催)
平成19年 (2007)	第5回姉妹都市奈良市・慶州市国際親善ホッケー大会開催 (慶州市)
平成20年 (2008)	西日本6人制大会で3年連続5度目の優勝 全日本社会人選手権大会準優勝
平成21年 (2009)	全日本社会人選手権大会準優勝
平成22年 (2010)	広州アジア大会銅メダル獲得に眞鍋敬子が日本代表として貢献 第6回姉妹都市奈良市・慶州市国際親善ホッケー大会開催 (奈良市)
平成23年 (2011)	女子ホッケー日本リーグ第3位 全日本社会人選手権大会第3位 全日本選手権大会第3位
平成24年 (2012)	ロンドン五輪に眞鍋敬子、大塚志穂が日本代表として出場 (9位)

《主な戦績》

○全日本選手権大会	優勝1回	準優勝5回	3位2回
○全日本実業団選手権大会	優勝3回	準優勝6回	
○全日本社会人選手権大会	優勝3回	準優勝11回	3位3回
○日本リーグ			3位9回

Good Old Days



昭和58年 創設期の部員



昭和59年
わかさ国体
奈良県選抜チーム初優勝



昭和63年 社会人選手権



平成元年 社会人選手権



平成2年 オーストラリア遠征



平成2年 西日本ホッケー選手権



平成8年 社会人選手権
(初優勝)



平成10年 奈良市・慶州市
国際親善ホッケー大会



平成11年 全日本選手権
(準優勝)



平成12年 日本リーグ



平成15年 全日本選手権



平成17年 社会人選手権
(優勝)



平成17年 全日本選手権
(優勝)



平成19年 社会人選手権



平成20年 日本リーグ



平成22年 日本リーグ



平成23年 日本リーグ

表紙写真は、平成17年 全日本選手権決勝 (初優勝)



南都銀行ホッケー部 創部30周年記念

発行：平成24年10月